

公益財団法人情報通信学会

2020年度秋季（第43回）国際コミュニケーション・フォーラム

開催日時：2020年12月5日（土）16:00～18:00

会場：ハイブリッド方式による開催（現地開催およびWeb開催の併用）

【現地開催会場】専修大学 神田キャンパス（〒101-8425 東京都千代田区神田神保町 3-8）

【Web開催会場】Zoom ウェビナー

テーマ：デジタル社会変革による価値の発現に向けて—ローカル5Gとスマートシティ—
Unlocking the Value of Digital Transformation in the Social Sector
— Implications for Local 5G and Smart City —

開催趣旨：5Gを活用したスマートシティプロジェクトをフィンランドで展開しているアールト大学ヘイキ・ヘマイネン教授を基調講演者に迎え、5Gの活用とスマートシティの形成に関する日欧比較を通じて、その課題や方向性を議論する。ローカル5Gの活用を念頭に、フィンランドを中心とした欧州で展開されるスマートシティを参考にしながら、新型コロナウイルスの感染拡大で加速したようにみえるデジタル変革が、真に社会において価値を発現するためには何が求められるか、新たな知見を共有する。

プログラム：（敬称略）

16:00～16:10 会長挨拶、開催校挨拶

16:10～16:50 基調講演 “5G and Smart City Transformation in Europe”
アールト大学教授（フィンランド）ヘイキ・ヘマイネン

16:50～17:00 休憩

17:00～18:00 パネル・ディスカッション

○パネリスト

- アールト大学教授 ヘイキ・ヘマイネン（基調講演に引き続き）
- 総務省情報流通行政局地域通信振興課 課長 金澤 直樹
- 株式会社KDDI 総合研究所 執行役員コネクティッドネットワーク部門長 大谷 朋広
- 一般財団法人マルチメディア振興センターICTリサーチ&コンサルティング部 リサーチディレクター 三澤 かおり
- 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授 三友 仁志

○モデレーター 早稲田大学リサーチイノベーションセンター 教授 稲田 修一

18:00 閉会挨拶

◆本フォーラムコーディネーター：

三友 仁志（情報通信学会 会長／早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授）

主催、共催及び後援団体：

主 催：公益財団法人情報通信学会

共 催：専修大学（箇所確認）、公益財団法人KDDI財団、早稲田大学アジア太平洋研究センター、第5世代モバイル推進フォーラム（5GMF）、早稲田大学リサーチイノベーションセンター

後 援：総務省、日本電信電話株式会社、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社、富士通株式会社、日本電気株式会社、株式会社東芝、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、NHK、公益財団法人電気通信普及財団、一般社団法人日本民間放送連盟、一般社団法人日本新聞協会、一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター、一般社団法人電波産業会、一般財団法人マルチメディア振興センター、一般財団法人情報法制研究所（依頼予定先）